

白煙防止装置の運用停止試験の実施について

印西クリーンセンター 工場長

印西クリーンセンターでは、ごみの焼却から発生する熱を、発電、温水センター、地域冷暖房に有効活用していますが、場内で利用している蒸気の中には、煙突から発生する白煙をできるだけ見えなくするために再度加熱する装置（以下「白煙防止装置」）にも利用しています。

煙突からの発生する白煙は、焼却炉内でごみに含まれる水分と排ガス処理装置で利用する水分が水蒸気となり、煙突出口部分で冷やされ、温度と湿度の条件により白く見える現象ですが、煙のような見え方であるため、この発生を抑制するため「白煙防止装置」をつけています。

しかし、地球温暖化が懸念されることや低炭素化社会実現に寄与するため、印西クリーンセンターでは、「白煙防止装置」で利用されている蒸気を発電や地域冷暖房に利用することを目的として、装置の運用を停止する試験を行うこととしました。

この運用は全国的にも検討されている内容ではありますが、試験期間中に各種データ取りを実施し、今後の余熱の有効活用に生かしていきたいと考えております。

気候の変動により白煙が確認されることも予想されますが、排ガスの性状等には影響がありませんので、皆様には試験の主旨をご理解いただきご協力をお願いいたします。

なお、試験中に機器等に異常が発生した場合には、運用停止試験を中止することがありますので、ご理解をお願いいたします。

記

- 1 目的 地球温暖化対策及び低炭素化社会実現のために、焼却余熱有効活用することを目的とした「白煙防止装置」の運用停止
- 2 期間 平成22年6月21日（月）～平成22年9月末日
- 3 試験方法 「白煙防止装置」入口蒸気を停止します
- 4 試験内容 各種温度・流量データの取得、目視確認、機器状況確認

問い合わせ先
印西地区環境整備事業組合
印西クリーンセンター 技術班
TEL 0476(46)2733